

新潟県女性センター情報 No.59

2007. 1. 9発行

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

財団法人新潟県女性財団 理事長 大島照美子

年頭のご挨拶にあたり日頃より当財団への皆さまからのお力添えに心より感謝申し上げますとともに本年もよろしくお願い申し上げます。

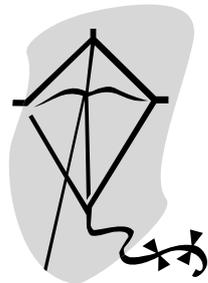
少子高齢社会といわれて久しく、そして人口減少社会へと突入し始めた今日、持続可能な活力ある地域社会の確保と経済活動の維持のため、女性の地位向上とともに、男女が共に参画し、多様な生き方が選択できる男女共同参画社会づくりをなお一層、職場・家庭・地域などあらゆる分野において進めることが重要なことと考えております。

2006年から7年間を計画期間として示された県の男女平等推進プランの4つの基本目標；Ⅰ、男女平等を推進する社会づくり。Ⅱ、女性が活躍できる社会づくり。Ⅲ、男女がともに参画し、多様な生き方が選択できる社会づくり。Ⅳ、男女平等社会の形成の推進に向けた体制の整備。などをしっかりと捉えながら、県、市町村、県民の皆さまそして事業者の方々とともに取り組むことが大切なことと考えています。

2007年、県の出資法人の見直しの中で、新たな組織を考え将来に向けてのよりよい事業展開の推進を模索しながら、当財団の道しるべを見失わないように頑張っていかなければと覚悟をあらたにしております。

皆さまのご健勝とますますのご活躍を祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

2007年 新春



センター講座

“今の私、このままでいいの？” そんな

ふうに感じたことはありませんか。今あなたのいる場所（半径3メートル）から

一歩抜け出すために、一緒に考えてみませんか？

即興劇でTVでも紹介されたプレイバックーズは新潟市初登場です。

◆「半径3メートルからの脱出 ～あなたの不安がプラスにかわる～」

回	日時	テーマ	講師
1	1月27日(土) 13:30～15:30	女は若くなくちゃダメですか？ ～自分らしく「キレイ」を楽しみたい～	鈴木由加里(大学非常勤講師)
2	2月10日(土) 13:30～15:30	年収1/2時代を生き抜けますか？ ～見方をかえれば可能性は広がる～	野口やよい(フリーライター)
3	2月24日(土) 13:30～15:30	無理して周りに合わせていませんか？ ～多様性を認め合うやさしい社会へ～	尾辻かな子(大阪府議会議員)
4	3月4日(日) 13:30～15:30	あなたの不安をプラスにかえよう ～即興劇でプレイバック～	劇団 プレイバックーズ

【会場】新潟ユニソンプラザ2階 女性団体交流室2 【定員】30名 【受講料】500円(全回通して)

【保育】事前予約制。6ヶ月以上、未就学前児童。定員10名。保育協力費子ども1人1回200円。

【×切】1月19日(金)

【申込み・問合せ先】新潟県女性財団 TEL 025-285-6610/FAX 025-285-6630/メール balansu@cocoa.ocn.ne.jp

専門講座

世古一穂さん（特定非営利活動法人 NPO 研修・情報センター代表）をお迎えして、2 日間にわたり“協働コーディネーター”について学びます。参加費 2000 円（テキスト代 1000 円込）ですが、公開講座のみ参加の方は無料です。専用の申込書にてお申し込みください。お申し込みはホームページからできます。

◆新しい公共を創りだす協働の進め方～コーディネーター養成編～

第 1 回 2月17日（土）	第 2 回 2月18日（日）
13:00～15:00 【公開講座】講演会（定員 70 名） 15:15～17:00 ワークショップによる学習	10:00～16:00 ワークショップによる学習

【会場】新潟ユニゾンプラザ 2 階 女性団体交流室 2 【定員】20 名
 【参加費】2000 円（公開講座のみ参加の場合は無料） 【×切】2月2日（金）
 【一時保育】事前予約制。6ヶ月以上、就学前児童。定員 10 名。保育協力費 17 日 1 人 200 円、18 日 1 人 400 円。
 【申込み・問合せ先】新潟県女性財団 TEL 025-285-6610/FAX 025-285-6630/℡-ル balansu@cocoa.ocn.ne.jp

地域セミナー

様々な内容の地域セミナーが開催されます。各セミナーの詳細については、それぞれの「申込み・問合せ先」へお電話ください。当財団のホームページでも詳細がご覧いただけます。

◆地域セミナー with Happy Balance 「わたしの気持ちを届けるために」

回	日時	テーマ	講師
1	1月26日（金） 9:30～12:00	アサーティブとは オロオロ、イライラ、トゲトゲ、ドッカーン! ふう…（ため息） 自分のコミュニケーションパターンを知り自己理解を深めよう	石附幸子 （NPO 法人アサーティブ ジャパン認定トレーナー）
2	2月2日（金） 9:30～12:00	「伝えたい…」わたしの気持ちと権利 コミュニケーションスキルを使いこなすために ～知る・伝える・わたしの権利～	
3	2月9日（金） 9:30～12:00	この気持ちを届けるために ロールプレイを通して。やる・見る・感じてみよう! 「伝わるように」伝えて、新しい関係性をつくっていこう	

【会場】新潟ユニゾンプラザ 2 階 女性団体交流室 2 【定員】女性 20 名（先着順） 【参加費】3,000 円
 【保育】事前予約制。6ヶ月以上、就学前。定員 20 名。600 円（3 回）。 【×切】1月19日（金）
 【主催】新潟県女性財団、Happy Balance
 【申込み・問合せ先】Happy Balance FAX 025-249-7136（中村）/℡-ル yeshappybalance@yahoo.co.jp
<http://happybalance.blog28.fc2.com/>

◆地域セミナー with 子ども支援ネットワーク・ライツ 「なぜ、子どもの声が聞こえないの？」

回	日時	テーマ	講師
1	2月24日（土） 14:00～16:00	子どもは未来の宝!! ～電話相談から見える子どもの本音～	植木信一 （県立新潟女子短期大学助教授）
2	2月25日（日） 10:00～12:00	子どもを大切にするとってどうということ ～子育てを通じて気付くこと～	丸田秋男 （新潟医療福祉大学教授）

【会場】豊栄地区公民館（新潟市豊栄東栄町 1-1-15）
 【対象】子どもを持つ保護者、子どもに関わる活動をしている方 【定員】30 名 【参加費】無料
 【×切】2月17日（土）
 【保育】事前予約制。6ヶ月以上（6ヶ月未満の方は相談してください）。先着 15 名。協力費 1 人 1 回 200 円。
 【主催】新潟県女性財団、子ども支援ネットワーク・ライツ
 【申込み・問合せ先】子ども支援ネットワーク・ライツ TEL&FAX 025-388-5971（渡辺）
 TEL&FAX 025-387-5647（本間）

男女共同参画推進セミナー

新潟県男女平等推進相談室には、夫婦・男女関係、なかでも離婚に関する相談が多く寄せられます。そういう



方々に向けて、財団と共催で、講座を開催します。パートナーに自分の思いを上手く伝えたい、制度を知りたい方、ご参加お待ちしております。

◆「パートナーとの関係について考えてみませんか？」

回	日時	テーマ	講師
1	2月14日(水) 10:00~12:00	オリエンテーション	新潟県男女平等社会推進課 石附幸子 (NPO 法人アサーティブジャパン認定トレーナー)
		ワークショップ テーマに基づいて参加者が気軽に話し合います。コミュニケーションについても学びます。	
2	2月21日(水) 10:00~12:00	【公開講座】 定員 50名 結婚・離婚について 結婚・離婚の法的知識、相談から見える夫婦の関係など 離婚調停について 調停制度の手続き、統計データにみる最近の傾向など	桜井香子(弁護士) 家庭裁判所職員
3	3月2日(水) 10:00~12:00	ワークショップ 学んだことを振り返り、今後の生き方、パートナーとの関係についてまとめます。	石附幸子

【会場】新潟ユニソンプラザ2階 女性団体交流室2

【定員】30名(全回出席できる人) 第2回のみ参加は20名。 【〆切】2月7日(水)

【保育】事前予約制。6ヶ月以上、就学前児童。定員10名。保育協力費1人1回200円。1月31日〆切。

【主催】新潟県女性財団、新潟県男女平等社会推進課 【企画】新潟県男女平等推進相談室

【申込み・問合せ先】新潟県女性財団 TEL 025-285-6610/FAX 025-285-6630/メール balansu@cocoa.ocn.ne.jp

企画運営委員募集

新潟県女性財団では、事務局と連携し、事業を企画及び実施するボランティアの企画運営委員を募集しています。財団の活動にかかわってみませんか。

企画運営委員の主な業務

活動に要する日数等は平均して月3回程度(平日や土日の昼の時間帯が中心)。企画運営委員会のほか、新潟ユニソンプラザや地域での打合せ・事業運営が中心になります。

※一時保育もあります。

◆企画・広報担当

広報誌の編集発行
ホームページの作成

◆研修担当

講座等の企画立案・実施
市町村や団体等が実施する講座の企画支援

【応募資格】

企画運営委員として積極的に活動でき、やる気と経験のある人。次のいずれかに該当する人は、大歓迎です。

- (1)団体・グループ等に所属し、積極的な地域活動をしている人
- (2)ジェンダーに敏感な視点のある人。
- (3)女性センターや公民館等の事業の企画に参画している人
- (4)情報紙の編集やホームページの作成の経験がある人

【募集人数】 若干名

【委員の任期】 平成19年4月1日~平成21年3月31日の2年

【費用弁償等】 企画運営委員会や担当事業の打合せ、運営に出席する際の謝金、交通費を支給。

【応募方法・応募期間】

所定の申込書に必要事項を記入し、平成19年2月15日(木)までに郵送またはFAXでお申し込みください。

【委員の選考】 書類選考の上、結果について連絡します。

【申込み・問合せ先】

新潟県女性財団 TEL 025-285-6610/FAX 025-285-6630

メール balansu@cocoa.ocn.ne.jp



講座レポート1

12月2日、新潟ユニソンプラザで開催した「にいがた女と男フェスティバル 2006」の講演会（講師：パク・ジョアン・スックチャさん）についての報告です。

「変化する時代のワーク／ライフ・バランス～自分をリ・デザインする～」と題した講演は、これからの生活と社会を考えるための提起として受け止めました。新しい、異なる、多くの知識と教養が発想力に繋がる。革新性や付加価値が求められている中で、定期的に仕事以外のことを行なうことが、個人にとっても会社にとっても社会にとっても有益である。キーワードは「時間」。労働時間が長いことのマイナス面や、また諸外国とのデータ比較を用いてのお話は、働いている人だけでなく、これから働こうと考えている人にも、働くひとを雇っている人にも聴いてもらい、ワーク／ライフ・バランスへの正しい理解と働き方の変革への認識を深めて欲しい内容でした。

ワーク／ライフ・バランスの言葉は変化への対応として生まれた。経済や労働人口、世帯構成など、変化し続ける社会情勢への適切な対応として、仕事と生活の共存が必要であり、そのための条件整備が求められていること。働き過ぎ（週50時間以上）でない北欧諸国の方が国際競争力が高いこと。労働時間が短く、家事・育児・社会参加の時間が多い方が労働生産性が高いこと等々、データが実証しているとお話は説得力がありました。

日本人が仕事だけしている間に、他国は自己研鑽。仕事だけしている場合ではない、との指摘は、長時間労働に追いやっている立場の人たちに言ってやりたいことです。

キャリア開発のポイントは、自己理解を深め、目標をもって行なうこと。シート2枚を使ってのワークで日頃の自分を振り返り、これからの私を考えて、現状とのギャップを埋めていくための目標を設定する。言うは易し行は難しですが、効果的な4つの鍵は、具体的・現実的・測定可能・期限つき。学び、磨くための時間を選択と集中によって、苦手と嫌いは捨てて得意を徹底的にやる等々の例示を聴きつつ、自分自身を考えさせられました。そして、時間・エネルギー・お金を自己投資することが一番見返りが高い。自分が自分に嬉しくなることが一番のご褒美との言葉が、一押しするエールとして胸に残りました。

人生は時間の使い方次第です。それがなかなか自由にならないのが現状ですが、何とかしたいとの思いが無ければ、良いように変わりません。自分のために、ひいては社会のため、今の日本人全体の働き方に一石を投じる講演でした。

【報告者／新潟県女性財団企画運営委員 小柳優子】



講座レポート2

妙高市の団体 女と男ネットワークこうげんと共催し、小学生から高校生のお子さんのいる保護者を対象に妙高市で開催した「思春期の心と体を一緒に考えてみませんか？」について、担当委員からの報告です。

「思春期の心と体を一緒に考えてみませんか？」のテーマで、思春期の子どもを持つ保護者を対象にしたセミナーを3回シリーズで実施しました。思春期の子どもの心と体の成長に対する理解を深め、性別にとらわれず、子どもの成長をどう見守ることができるかを学ぶことが目的で、子育ての悩みを抱える母親がその悩みを話す機会を持ってもらうことが企画のねらいでした。実際は、妊婦、幼児期から思春期までの子どもを持つ親、孫を持つ方まで、幅の広い年齢層の方々の参加がありました。

第1回目は子育て支援カウンセラーの小柳信子さんを講師に、「思春期のゆれる心をつめて～なぜ親の気持ちと子どもの気持ちはすれ違うの？」と題して、児童相談所での体験をもとに、子どもは親に何を求めているのか、どうあってほしいのかを、親の立場から理解し、心地よい親子関係を築く必要があることを説き、当たり前な言葉のやりとりの大切さを再認識してもらいました。

第2回目はサークル「ひこ船」代表の瀧澤ミチ子さんを講師に、「思春期の体の成長と性について」と題して、子どもたちが思春期をどのように乗り越えていくのか、親として何をしたらよいのかを考えてもらいました。性情報が氾濫する中で、間違った情報に振り回されないで、子どもにも大人にも性教育の正しい知識を与える必要があるとの問いかけに、賛同した方が多かったようです。



第3回目はカウンセラーの荻原佐知子さんから、親が一人の人間として輝いていることが大切であり、子どもも家族の一員として大切な存在であることを時々思い出して、伝え合う努力が必要であるという話をいただきました。

参加者からは、思春期についての不安や悩みを持っていたが、少なからず楽になったとの感想がありました。また、このような講座を続けて欲しい、より多くの人に聞いて欲しいとの意見もたくさん寄せられました。このセミナーにより、子どもの心と体の成長について理解を深め、親としてどう対応するのかを学べたのではないのでしょうか。

【報告者／新潟県女性財団企画運営委員 本間利枝】

詳細についてはそれぞれの「問合せ先」へお電話ください。

県内の情報

新潟県労働セミナー

と き：2007年2月5日（月） 13:00～16:00

ところ：新潟県自治会館本館1階講堂

★プログラム

講演「職場におけるメンタルヘルス対策の推進」

講師／大西金吾（新潟県労働衛生医学協会常務理事）

講演「女性の能力を活かす職場づくり～改正男女雇用機会均等法を中心として～」

講師／内野淳子（労働政策研修機構労働大学校副学校長）

【定員】200名

【参加費】無料

【問合せ先】新潟県産業労働観光部労政雇用課労働経済係

TEL 025-280-5259 / FAX 025-280-5493

女と男パートナーワークショップ2007

「…家族ってなんだろう！」

と き：2007年2月3日（土）

ところ：柿崎地区公民館3階

★プログラム

13:30～13:40 朗読劇「ヒミツな柿崎家・その後」

13:40～15:30 映画「蛇イチゴ」（西川美和監督）

15:40～16:40 ワークショップ

17:00～18:30 交流会（予約制） 会費 2000円

【参加費】大人 500円 / 小・中・高校生 無料

【主催】柿崎わいわいしゃべろう会

【問合せ先】柿崎わいわいしゃべろう会

TEL 025-536-5403（中嶋）

裁判員制度全国フォーラム2007 in 新潟

と き：2007年2月3日（土） 13:30～16:20

ところ：朱鷺メッセ4階国際会議場

★プログラム

「裁判員制度のあらまし」

「裁判員に選ばれて」講師／齋藤千恵（裁判官）

パネルディスカッション「わかる。裁判員制度。」

【定員】450名

【〆切】1月25日（木）

【後援】新潟県女性財団、ほか

【主催】最高裁判所、東京高等裁判所、新潟地方裁判所、新潟日報社、全国地方新聞社連合会

【問合せ先】新潟日報社広告局開発部

TEL 025-378-9360

<http://www.chihoushi.com/saibanin/>

NPO法人子ども・人権ネット CAP・にいがた主催事業

「市民が社会を変えられない5つの理由」

と き：2007年1月27日（土）

ところ：新潟ユニソンプラザ4階大会議室

<講演会> 10:30～12:30

「市民が社会を変えられない5つの理由

～小さな一歩から始まる市民活動の新しいかたち～」

講師／加藤哲夫（せんだいみやぎNPOセンター代表理事）

<ワークショップ> 13:30～16:30

「意外と知らない市民団体のお隣近所」

【参加費】講演会+ワークショップ 1500円

講演会のみ 前売り 800円（当日 1000円）

【問合せ先】NPO法人子ども・人権ネット CAPにいがた

TEL&FAX 025-265-1617

県外の情報

女性と仕事の未来館 未来館フェスタ2007「ハッピーキャリアの方程式」

2週に渡って、誰もが気軽に楽しめるイベントから、働く女性を支援する専門的な内容のセミナーまで、盛りだくさんで開催します。詳細については、下記へお問い合わせください。

【期日】2007年1月19日(金)・20日(土)・26日(金)・27日(土)

【会場】女性と仕事の未来館

【内容】19日林家ぼたん LIVE IN 未来寄席/20日トークイベント「ハッピーキャリアの方程式～ピンチをチャンスに変えるワザ～」/26日カウンセラーズ・フォーラム「働く女性とメンタルヘルス～個人と組織の視点から～」/27日女性関連施設職員向けセミナー「働く女性を支援しよう！～役立つセミナーのつくり方～」、ほか

【お問い合わせ】女性と仕事の未来館 TEL 03-5444-4151/FAX 03-5444-4152 <http://www.miraikan.go.jp>

女性と仕事の展示企画公募展「働く女性のBAG達」

女性と仕事の未来館の公募展も第7回を迎えました。今回は、働く女性のBAGに焦点をあて、女性の社会での生きる様を見つめます。展示は1月27日まで未来館で開催されており、下記の日程でギャラリートークもあります。詳細については、下記へお問い合わせください。

【日時】2007年1月19日(金)・20日(土)・26日(金)・27日(土) 1回目14:00～/2回目16:00～

【会場】女性と仕事の未来館 地下1階展示ロビー 【トーク】稲葉一枝(バックデザイナー)

【お問い合わせ】女性と仕事の未来館 TEL 03-5444-4151/FAX 03-5444-4152 <http://www.miraikan.go.jp>

家庭教育・次世代育成地域協働フォーラムin はままつ

「子どもをはぐくむ地域社会の支え合いとつながり～たいせつなことってなに～」

現代の家庭教育・子育て支援の現状と課題を把握するとともに、家庭教育・次世代育成に関するプログラムの作成・検討などのワークショップや情報交換を行い、子育ての新たな支えあいと連帯を推進する機会とします。詳細については、下記へお問い合わせください。

【日時】2007年2月17日(土)～18日(日) 【会場】浜松大学都田キャンパス

【内容】リレートーク「家庭教育・次世代育成支援の現状と課題、それに関わる国の施策・動向」、講義「『家庭教育に関する国際比較調査』から考える家庭教育・次世代育成支援」、分科会、ほか

【×切】2月7日(水)

【主催】国立女性教育会館 TEL 0493-62-6711/FAX 0493-62-6720 <http://www.nwec.jp>

NPO 法人はままつ子育てネットワークぴっぴ TEL 053-457-3415/FAX 053-457-2901

女性起業家向けメンター紹介

女性起業家を支援し続けているWWB/ジャパンが厚生労働省から委託を受け、この先輩起業家や専門家が「メンター」として、開業間もない起業家を応援する制度を立ち上げました。詳細については、下記へお問い合わせください。

【お問い合わせ】WWB/ジャパン TEL 03-3711-8514/FAX 03-3711-8550 <http://www.p-alt.co.jp/wwb/>

編集・発行/ 財団法人 新潟県女性財団

〒950-0994 新潟市上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ2階/新潟県女性センター

TEL 025-285-6610 FAX 025-285-6630

E-mail balansu@cocoa.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~balansu/>

携帯電話用のホームページは、上記アドレスの後に/iをつけてください。